

大会参加選手・顧問の先生へのセルフジャッジについての連絡

新人テニス大会個人戦で一部の選手に以下の事項が見受けられました。
今後の試合での改善をお願いします。

1 「アウト」「フォルト」のコールについて

「日本テニス協会テニスルールブック」には

「判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。」

とあります。

必ず「アウト」「フォルト」のコールとハンドシグナルを行ってください。

中には、「カモン」＝「アウト」と勘違いしている選手がありますが、「カモン」には「アウト」の意味はありません。この場合は、「アウト」のコールがなければ、「カモン」と言ってプレーをやめた選手の失点になります。必ず先に「アウト」のコールしてください。

2 スコア（カウント）のアナウンス（コール）

「日本テニス協会テニスルールブック」には

「サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。プレーヤー同士、アナウンスによってその時点のスコアを確認する。」

とあります。

スコアのアナウンスを行わず、黙って試合を継続する選手が少なからず見受けられます。このルールに従って試合を行ってください。

選手諸君の自覚に期待します。顧問の先生のご指導をお願いします。

令和5年 9月25日
群馬県高体連テニス専門部